特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 276 号] 令和２年 10 月 4日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-384

金明ガマ自生地/13 名で 17 袋

10 月 3 日(土)、定例活動に木村、古田、矢部、村田、林、間宮、黒田、小野里、窪、磯崎兄弟、吉岡、中島の 13 名で金明町ガマ自生地 2ｋｍ間のゴミ拾いで 17 袋の成果でした。満潮時でしたので、ガマ自生地の中に分け入って、滞留するペットボトルや空き缶、空き瓶、発泡スチロール、ビニール袋、コンビニ弁当殻、丸太 2 本などたくさん回収しました。回収ゴミの量 17 袋は久しぶりの大量でした。その分、綾瀬川が少し綺麗になったと云えるでしょう。新型コロナウイルスの影響で、しばらく自粛していた吉岡、間宮、黒田さんは久しぶりです。良く出

てきてくれました。窪氏は今日で 2 回目ですが往復 4 ㎞を良く漕ぎ切りました。彼は今朝、会費と入会届を提出してくれ、９０番目の会員になります。現役の会社員ですが、地域の美化活動を考えて入会してくれました。磯崎晴太君は、初めてバナナ型カヌーに挑戦、しっかりと漕ぎ切りました。良く頑張りましたね。

「綾瀬橋」17名9袋自転車

10月4日(日)、定例活動日に木村、古田、間宮、佐藤ご夫妻、小峰、松永、梅田親子、大原親子、有馬親子、吉岡、三池、黒田温、中島の17名が、綾瀬橋2.5㎞間でゴミ9袋分と自転車1台、木製パレット1台、ボストンバック1個、カラーコーン1本を回収しました。大きなボストンバックは大人3人がかりでやっと引き上げることが出来ました。満潮時を利用して、久しぶりの出羽堀の奥へ入り、自転車1台、ペットボトル、空き缶、空き瓶、発泡スチロール、コンビニ弁当殻など多量のゴミを拾いました。蒲生大橋下に水にぬれたジュータン1枚を発見し、あまりの重さに持ち帰ることは断念しました。天日干しにしておいて、後日回収することにしました。

今日は、綾瀬橋下へ強行上陸し、蒲生ガストで休憩を取りました。親子で参加が3組ありましたが、船着場らしからぬ船着場へ強行上陸は、まさにサバイバルです。親子で良い経験が出来たのではないでしょうか。